

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合 (’06病院向けウォシュレットPD1・PD2(TCF591A・593A)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。
この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません。

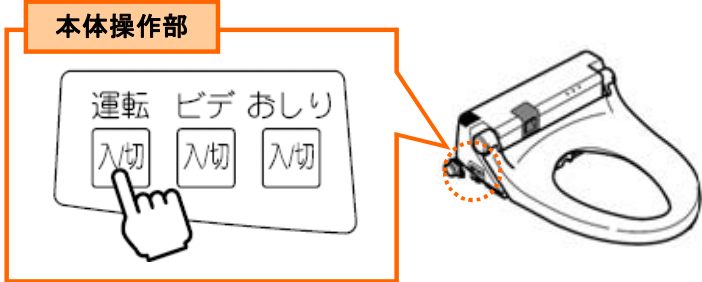

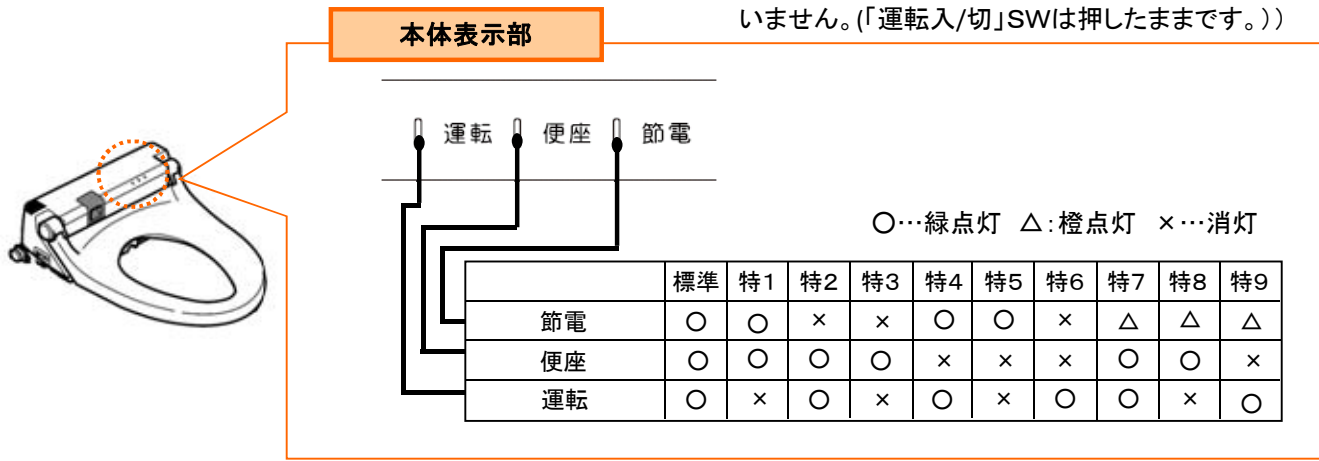
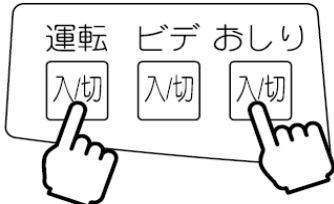
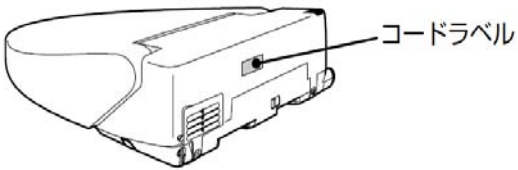
2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タイ 1 プ) 1	(タイ 2 プ) 2	正 規 品	(タイ 1 プ) 1	(タイ 2 プ) 2
(タイ 3 プ) 3	(タイ 4 プ) 4	(タイ 5 プ) 5	(タイ 3 プ) 3	(タイ 4 プ) 4	(タイ 5 プ) 5

3. 連立トイレ対応方法

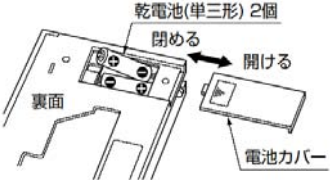
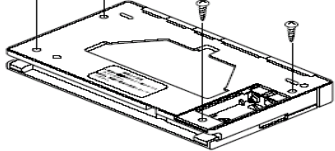
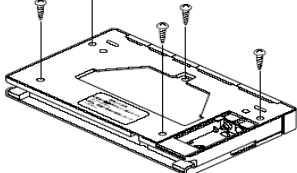
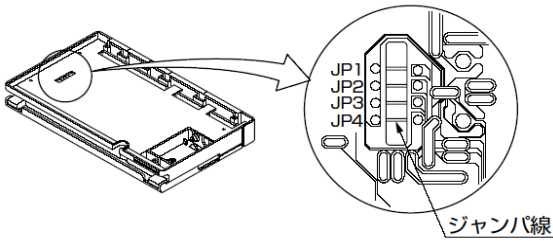
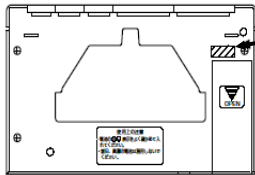
※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)
 <<本体側の設定方法>> ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

<p>手順</p> <p>1</p>	<p>本体操作部</p>  <p>本体操作部の「運転入/切」SWを10秒以上押し続ける ⇒10秒後に全てのランプが2秒間点灯します。</p>																																												
<p>2</p>	<p>全ランプ点灯中(2秒間)に、「運転入/切」SWを押したまま「ビデ洗浄入/切」SWを5秒以上押し続ける ⇒5秒後に『手順3』のようになります。</p> <p>ご注意!! ※全ランプ点灯中(2秒間)に「ビデ洗浄入/切」SWを必ず押ししてください。 (2秒以上経過して「ビデ洗浄入/切」SWを押すと、違う設定に切り替わり、連立対応の設定がうまくできなくなります。)</p> 																																												
<p>3</p>	<p>[※失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。]</p> <p>本体表示部の全ランプ消灯後に、現在のリモコンコードが下表のように表示される。 (確認後「ビデ洗浄入/切」SWからは手を離してかまいません。「運転入/切」SWは押したままです。)</p> <p>本体表示部</p>  <p>○…緑点灯 △: 橙点灯 ×…消灯</p> <table border="1" data-bbox="622 1288 1444 1444"> <thead> <tr> <th></th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>節電</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>便座</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>運転</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>		標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	節電	○	○	×	×	○	○	×	△	△	△	便座	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	運転	○	×	○	×	○	×	○	○	×	○
	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																			
節電	○	○	×	×	○	○	×	△	△	△																																			
便座	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×																																			
運転	○	×	○	×	○	×	○	○	×	○																																			
<p>4</p>	<p>「運転入/切」SWを押したまま、「おしり洗浄入/切」スイッチを押す。 ◎「おしり洗浄入/切」SWを押す度に標準→特1→特2...特9→標準と切り替わります。</p> 																																												
<p>5</p>	<p>※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。</p> <p>「運転入/切」SWから手を離れた時点で設定したコードになる。</p>																																												
<p>6</p>	<p>ウォシュレット本体の背面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p>  <p>コードラベル</p>																																												

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																							
1	 <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。 ③「止」SWを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (乾電池が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <p>ご注意!! 電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p>																																																							
2	<p>【ホシデン製】 ◎ねじ:4本</p>  <p>【SMK製】 ◎ねじ:5本</p>  <p>リモコン裏面のねじ4本または5本をプラスドライバー ではずし、裏板を取りはずす。</p>																																																							
3	 <p>ご注意!! ◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえない ように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入ら ないように注意してください。</p> <p>◎:つながったまま ×:切断</p> <table border="1" data-bbox="207 1097 997 1294"> <thead> <tr> <th>コード ジャンパ線</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>リモコン基板上的の3本のジャンパー線を、 左表にしたがってニッパで切断すること により特1～特9へ切り替える。</p>	コード ジャンパ線	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×
コード ジャンパ線	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																														
JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																														
JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																														
JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																														
JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																														
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。 ②リモコンに乾電池を入れてリモコンを取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																							
5	 <p>例 リモコンコード特1 このリモコンは特1タイプの 本体のみを操作できます。</p> <p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p>																																																							

※1 ウォッシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)